

職務経歴書（社会人試験 土木受験者用）

ふりがな		現住所
氏 名	(年 月 日生)	

受 験 番 号
※記入しないでください。

1. 資格保有状況：（該当する要件に☑し、保有する資格の取得日を記載してください。）※複数選択可

- ☐ 建設業法第27条第1項に規定する技術検定において、土木施工管理（1級または2級）合格者
- (資格取得日 年 月 日)
- ☐ 技術士法第2条に規定する技術士または技術士補
- (資格取得日 年 月 日)
- ☐ 測量法第48条に規定する測量士
- (資格取得日 年 月 日)

2. 職務経験状況：（職務内容は詳しく記入してください。記入欄が不足する場合は、本用紙をコピーし記入願います。）

※ 土木工事の設計又は施工管理に係る職務経験が、通算3年以上を有する人が受験資格を有します。

番号	勤務先	職 種	雇用形態 ※正規・非正規 のいずれかに○	在職期間	週あたりの 平均勤務時間	勤務月数 (令和9年3月末まで)	備 考
1			正規 ・ 非正規 ()	自 年 月 日	時間	月	
				至 年 月 日			
2			正規 ・ 非正規 ()	自 年 月 日	時間	月	
				至 年 月 日			
3			正規 ・ 非正規 ()	自 年 月 日	時間	月	
				至 年 月 日			
4			正規 ・ 非正規 ()	自 年 月 日	時間	月	
				至 年 月 日			
5			正規 ・ 非正規 ()	自 年 月 日	時間	月	
				至 年 月 日			
【注意事項】				【通算】勤務月数合計		月	

【注意事項】

- ①令和9年3月31日までの間に、**週35時間以上**の勤務実績が通算で3年（＝36月）以上であることを要します。
- ②休業等（1か月以上の病気休暇、育児休業）の期間は、勤務実績として通算できません。通算できない期間がある場合は備考欄に記入すること。
- ※＜記入例＞を参考として、必要事項をもれなく記入してください。

記入例

職務経歴書（社会人試験 土木受験者用）

ふりがな	おおさき たろう	現住所
氏 名	大 崎 太 郎 （昭和63年4月1日生）	大崎市古川七日町〇番〇号

受 験 番 号
※記入しないでください。

1. 資格保有状況：（該当する要件に☑し、保有する資格の取得日を記載してください。）※複数選択可

- ☒ 建設業法第27条第1項に規定する技術検定において、土木施工管理（1級または2級）合格者
☐ 技術士法第2条に規定する技術士または技術士補
☒ 測量法第48条に規定する測量士

（資格取得日 平成 〇 年 〇 月 〇 日）
 （資格取得日 年 月 日）
 （資格取得日 平成 〇 年 〇 月 〇 日）

2. 職務経験状況：（職務内容は詳しく記入してください。記入欄が不足する場合は、本用紙をコピーし記入願います。）

※ 土木工事の設計又は施工管理に係る職務経験が、通算3年以上を有する人が受験資格を有します。

番号	勤務先	職 種	雇用形態 ※正規・非正規 のいずれかに○	在職期間	週あたりの 平均勤務時間	勤務月数 (令和9年3月末まで)	備 考
1	〇〇市役所土木課	下水道施設等の復旧・建設工事に関する設計・積算・施工管理業務及びそれらに付随する事務全般	正規 非正規 (会計年度任用職員)	自 令和6年 4月 1日 至 令和9年 3月 31日 (見込み)	30時間	36月 (見込み)	
2	〇〇工務店	区画整理事業の設計・積算・施工管理業務及びそれらに付随する業務	正規 非正規 ()	自 平成19年 4月 1日 至 令和6年 3月 31日	40時間	192月	※在職期間のうち H28.4.15～H29.4.14病気 休暇(12月)
3			正規 非正規 ()	自 年 月 日 至 年 月 日			
4			正規 非正規 ()	自 年 月 日 至 年 月 日	時間	月	
5			正規 非正規 ()	自 年 月 日 至 年 月 日	時間	月	
【通算】勤務月数合計						192月	

【注意事項】

- ①令和9年3月31日までの間に、**週35時間以上**の勤務実績が通算で3年（＝36月）以上であることを要します。
 ②休業等(1か月以上の病気休暇、育児休業)の期間は、勤務実績として通算できません。通算できない期間がある場合は備考欄に記入すること。